

See-Through Mobile Viewer
MOVERIO
BT-200

EPSON
EXCEED YOUR VISION

ユーザーズガイド



BT-200 の楽しみかた

本機は、両眼タイプのスタンドアロン型シースルーモバイルビューアーです。

ホームネットワーク上の動画や、スマートフォンやタブレット端末などの映像を、いつでも好きな姿勢で楽しめます。

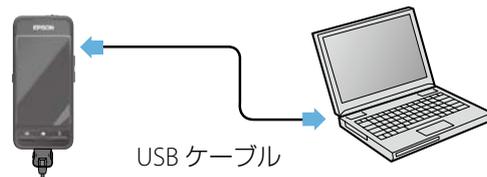


保存して視聴

パソコンに保存してある動画や静止画を、本機に保存して視聴できます。

USB で簡単に接続

➔「パソコンからコピーした動画を見る（ギャラリー）」28 ページ（本書）



Web サイトで視聴

Wi-Fi 機能でインターネットに接続して、Web サイトの動画を視聴できます。

動画サイトで動画を探す

動画配信サービスを使う

➔「Web サイトの動画を見る（ブラウザ）」29 ページ（本書）



スマートフォンの映像を視聴

スマートフォンで再生している映像を、本機で視聴できます。

Miracast に対応

Miracast とは、対応機器同士を無線で直接接続し、動画や音楽を転送する技術です。本機は他の機器からの映像受信と、他の機器への映像送信の両方に対応しています。

→「他の機器と画面を同期する (MOVERIO Mirror)」30ページ (本書)



スマートフォンで
映像再生



本機で同期して視聴

目次



安全にお使いいただくために	6
準備する	10
各部の名称と働き	10
充電する	12
ヘッドセットを装着する	13
電源を入れる / 切る	15
操作する	17
トラックパッドの使い方	17
ホーム画面を利用する	20
初期設定	24
視聴するときのポイント	26
映像を視聴する	28
パソコンからコピーした動画を見る (ギャラリー) ..	28

Web サイトの動画を見る (ブラウザ)	29
他の機器と画面を同期する (MOVERIO Mirror)	30
困ったときに	32
仕様一覧	34
知的財産権について	36
一般のご注意	37
ご相談窓口	39

取扱説明書の構成

■ 冊子マニュアル（紙）

ユーザーズガイド（本書） 本機を安全にお使いいただくためのお願い、基本的な操作方法、困ったときの対処方法などについて、説明しています。本機をお使いいただく前に、必ずお読みください。

スタートガイド 本製品をはじめて使うときの手順を説明しています。

■ 電子マニュアル（Web）

リファレンスガイド 本製品で利用できるアプリと設定項目、困ったときの対処方法を説明しています。PDF、ヘルプアプリとして閲覧いただけます。詳細は Web サイト <http://www.epson.jp> をご確認ください。

本文中の記号について

■ 安全に関する表示

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	--	---	---

■ 一般情報に関する表示

 注意	本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。	 参考	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。
[]	コントローラーのキー名称を示しています。	[]	画面に表示されるアイコンやメニュー項目を示しています。
➔	関連事項を説明している参照先を示しています。		

安全にお使いいただくために

ご使用の際は、必ず同梱のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

警告 使用環境や使用条件に関する警告

表示されている電源電圧以外は使用しないでください。

USB ケーブル、AC アダプターは必ず同梱品をお使いください。同梱品以外のものを使用すると、発熱、発火、破裂、故障、漏液の原因となります。

電源プラグの取り扱いには注意してください。火災、感電事故のおそれがあります。

- ・ たこ足配線はしない
- ・ 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- ・ 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ・ 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らない

破損した電源ケーブル（同梱の USB ケーブル）は使用しないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

- ・ 電源ケーブルを加工しない
- ・ 電源ケーブルの上に重いものを載せない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・ 電熱器の近くに配線しない

本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグを

コンセントから抜いてください。絶縁劣化や、感電、火災、故障の原因となります。

雷が鳴り出したら、電源プラグにさわらないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

熱帯環境下、窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、動作温度範囲を超えた環境で本機を使用、放置しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。火災、故障、誤動作、破損のおそれがあります。

風呂・シャワー室など、水のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で本機を使用、放置しないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に本機を置かないでください。火災、感電事故、映像の品質低下のおそれがあります。

布などで覆った状態で使用しないでください。熱によるケースの変形や、火災のおそれがあります。

カメラレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火、破裂、火災の原因となります。

警告 製品の使用に関する警告



はじめから音量を上げすぎないでください。聴力障害の原因となるおそれがあります。電源を切る前に音量を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

充電端子や外部接続端子、イヤホンマイク端子に導電性異物が触れたり、接続部の内部に導電性異物が入ったりしないようにしてください。端子がショートして、火災や故障の原因となることがあります。

本機の樹脂カバーにアルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を付着させないでください。また、お手入れの際は濡れた布や有機溶剤を使用しないでください。樹脂カバーが変形・溶解して、感電、故障、火災のおそれがあります。

本機を分解、改造しないでください。けがや中毒の原因となることがあります。

本機を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。また、ろうそくなど火が発生しているものを本機の上に置かないでください。発火、破裂、火災の原因となります。

警告 映像の視聴に関する警告

自動車・バイク・自転車の運転、料理、その他危険な作業を行うときは絶対に装着しないでください。事故やけがの原因となります。

足元の不安定な場所（階段、高所）では本機を使用しないでください。また、多数の車両や人が往来する場所、暗い場所では歩行しながら使用しないでください。事故やけがの原因となります。

本機の画面を見ながら歩行するときは、周囲の安全に十分配慮してください。事故、転倒、転落、歩行者との衝突によるけがにご注意ください。

薄暗い場所では映像が明るく見えるため周囲の環境が見えにくくなります。周囲の安全に十分配慮してください。

狭い場所で本機を使用するときは、他の人や障害物に十分配慮してください。

警告 製品の異常に関する警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

- ・煙が出ている、変な臭い、変な音がする
- ・本機の内部に水や飲み物、異物が入った
- ・本機を落としたり、ケースを破損したりした

警告 無線機能に関する警告

航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、機内アナウンスなどその場の指示に従って、本機の電源を切るか Bluetooth 機能および無線 LAN 機能の電波を停止してください。また、Bluetooth 機能および無線 LAN 機能は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。自動的に電源が入る機能が搭載されているときは、設定を解除してから本機の電源を切ってください。電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼしたり、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機関の屋内で Bluetooth 機能および無線 LAN を使用するときには、次のことを守ってください。

- ・手術室・集中治療室 (ICU)・冠状動脈疾患監視室 (CCU) には、本機を持ち込まない
- ・病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する
- ・病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器があるときは、本機の電源を切るか電波を停止する
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めているときは、その医療機関の指示に従う
- ・自動的に電源が入る機能が搭載されているときは、設定を解除してから本機の電源を切る

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方が Bluetooth 機能および無線 LAN 機能を使用するときには、装着部と本機の間を 22cm 以上離してください。電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼすことがあります。満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。

注意 使用環境或使用条件に関する注意

振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。

本機で映像の視聴、ゲーム、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認し、周囲に壊れやすい物を置かないでください。映像を実際の物と間違えて体を動かし、周囲の物を破損してけがの原因となることがあります。

高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでくださ

い。故障や誤動作、破損のおそれがあります。

お手入れの際には、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。感電の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電を中止してください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

注意 製品の使用に関する注意

コントローラーはしっかり保持するか、安定した場所に置いてケーブル類に負荷がかからないように使用してください。コントローラーの重さでヘッドセットが脱落し、けがや故障の原因となります。

廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。

注意 映像の視聴に関する注意

本機で映像を視聴するときは、定期的に適度な休憩をとってください。長時間の視聴による目の疲れの原因となることがあります。視聴中に疲労感、不快感などの異常や体調の変化を感じた場合に、休憩をとっても疲労感、不快感がとれないときは、使用を中止してください。

本機を落したり、力を加えたりしないでください。また、落下などの強い衝撃により本機が破損したときはご使用をおやめください。ガラス部分などが破損してけがの原因となることがあります。

本機を装着するときは、フレームの先端にご注意ください。また、ヒンジ部など可動部に指を挟まないようにしてください。けがの原因となることがあります。

本機は正しく装着してください。体調不良を起こすおそれがあります。

同梱のマニュアル類に記載された使用目的以外に本機を使用しないでください。けがの原因となることがあります。

本機に異常・故障が発生したときは直ちに使用を中止してください。けがや体調不良を起こすおそれがあります。

めがねのフレームが肌に触れる部分に、かゆみ、かぶれ、湿疹などの異常があらわれたときは使用をやめ、皮膚科の医師の診察を受けてください。ごくまれに塗料や材質がアレルギーの原因となることがあります。

3D映像の見え方には個人差があります。違和感を感じたり、立体に見えなかったりするときは、3D機能のご使用をお控えください。そのまま使用すると体調不良の原因となることがあります。

お子様（特に小学生以下）は、視覚が発達段階にあるため本機を使用しないでください。

光過敏症の既往症のある方、体調不良の方は本機を使用しないでください。症状悪化の原因となることがあります。

眼に疾患や障害のある方は本機を使用しないでください。斜視、弱視、不同視などの症状が悪化するおそれがあります。

レンズの濃淡にかかわらず、太陽や強い光を直視しないでくださ

い。目を傷める可能性があります。

注意 製品の異常に関する注意

バッテリー交換の際にはサービスセンターまでご連絡ください。

本機の故障、修理、その他の取り扱いによって、本機内の映像・画像・音楽データなどが破損または消失することがあります。この場合、破損または消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について当社は一切の責任を負いません。



使用済みのリチウムイオンバッテリーはリサイクルできます。本機内蔵のバッテリーが製品寿命に達したときは、リサイクルの方法についてサービスセンターにお問い合わせください。

準備する

各部の名称と働き

コントローラー

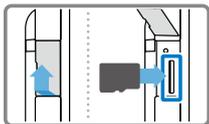
トラックパッド

指で触れて本機を操作します。

➡「トラックパッドの使い方」17 ページ (本書)

microSD カードスロット

市販の microSD カードを挿入します。



切替キー

上下キーを押したときの働きを、音量調整、明るさ調整、2D/3D モード切替の順に切り替えます。

☰ MENU キー

表示中の画面で使用できるメニューを表示します。

🏠 HOME キー

ホーム画面に戻ります。

🔘 電源スイッチ

【🔘】側にスライドして電源をオン/オフします。
反対側にスライドしてキーロックをオン/オフします。

➡「電源を入れる/切る」15 ページ (本書)

LED インジケーター

本機の状態をお知らせします。

➡「LED インジケーターの見かた」13 ページ (本書)

micro-USB コネクター

同梱の USB ケーブルを挿し込みます。

上下キー

音量を調整します。切替キーを押したときは、明るさ調整、2D/3D モード切替、音量調整のいずれかを調整します。

↶ BACK キー

1 つ前の画面を表示します。



ヘッドセット

ミュートノック

二度軽く叩いて、映像と音声を一時停止してミュート（遮断）する機能があります。有効にする方法はリファレンスガイドをご覧ください。

カメラ/インジケータ

画像や映像を取り込みます。カメラ起動中はインジケータが点滅します。

→「プレインストールされているアプリ」22ページ（本書）

シェード

外光の透過を抑えます。シェードの暗さによって、周囲の環境や映像の見え方が変わります。

ヘッドセット接続端子

コントローラーへ挿し込みます。

→「充電する」12ページ（本書）

装着部

両側に開いて頭にかけます。

→「ヘッドセットを装着する」13ページ（本書）

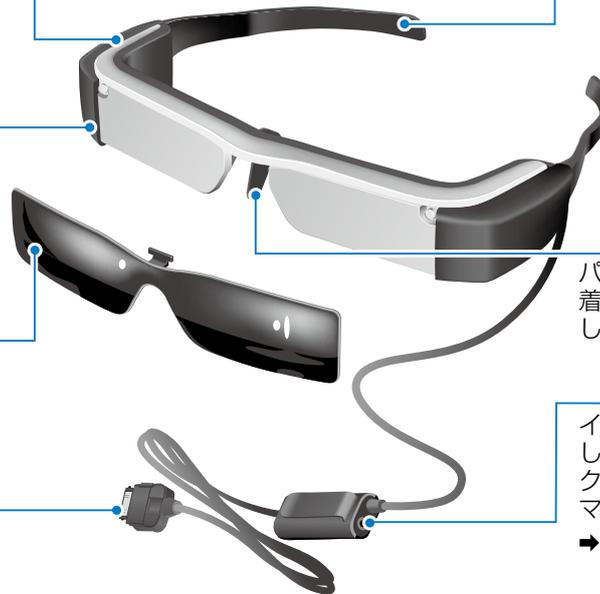
鼻パッド

パッドの幅と前後位置を変えて、装着したときのレンズの高さを調整します。

イヤホンマイク接続部

イヤホンマイクの接続端子を挿し込みます。市販のイヤホンマイクを接続することもできます。マイクは接続できません。

→「ヘッドセットを装着する」13ページ（本書）



充電する

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。充電してからお使いください。

AC アダプターを使用して充電する方法を説明します。初期充電時間の目安は約 5 時間です。

1 ヘッドセットとコントローラーをつなぐ。

ヘッドセットの接続コードをコントローラーのヘッドセット接続端子にカチッと音がするまで差し込みます。

2 コントローラーと AC アダプターをつなぐ。

コントローラーと AC アダプターを USB ケーブルでつなぎます。

3 AC アダプターをコンセントへ差し込む。

LED インジケーターが青緑色に点滅します。



LED インジケーターの点滅が終了し、青緑色に点灯したら充電完了です。AC アダプターと USB ケーブルを取り外してください。

バッテリーの持続時間は約 6 時間です。使用するアプリや環境によっては、バッテリーの持続時間に差が生じることがあります。

LED インジケーターの見かた

色と点灯状態によって本機の状態をお知らせします。

青緑色に点灯	動作中
青緑色に点滅(1秒間隔)	起動中 / 終了中
青緑色に点滅(2秒間隔)	充電中
赤色に点滅	バッテリー残量少 / 起動エラー
赤色に 3 回点滅	バッテリー残量少のため起動不可
青色に点灯	スリープモード

ヘッドセットを装着する

- 1 ヘッドセットの装着部を両手で開きながら、頭にかける。

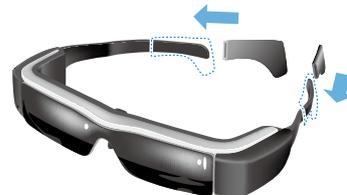


注意

ヘッドセットに過度の力を加えて、装着部を開かないでください。

参考

ヘッドセットの装着感が弱いときは、同梱のイヤフックを取り付けてください。装着感が強くなるように取り付け位置を前後に調整してください。



- ② レンズと目の高さが合うように、鼻パッドの幅、前後位置を調整する。
映像が見やすい高さに見えるよう調整してください。鼻パッドは鼻の形に合わせて変形してください。



- ③ イヤホンマイク接続部にイヤホンマイクをつける。
イヤホンマイクは耳から外した状態で、コンテンツの再生前につけてください。再生中にイヤホンマイクを抜き差しすると、ノイズが聞こえることがあります。



- ④ イヤホンマイクを装着する。

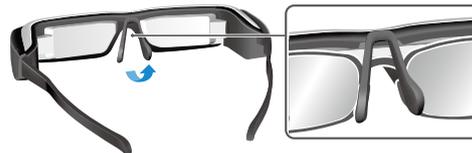
めがねをお使いの方

幅が約 145mm までのめがねを使用しているときは、めがねをかけた上からでもヘッドセットを装着できます。

参考

めがねの上からヘッドセットを装着するときは、以下の装着例のように鼻パッドを変形してください。

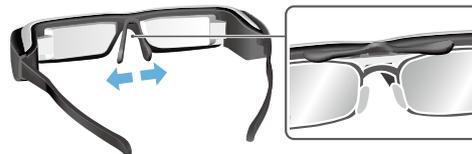
- 手前に出して、めがねのフレームの上から鼻に当てる



- 幅を狭くして、めがねのフレームの間から鼻に当てる

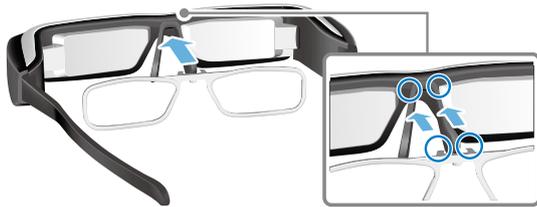


- 水平に広げて、めがねのフレームの上に乗せる



同梱のレンズホルダーを使用すると、めがねの上からヘッドセットを装着する煩わしさを感じることなく装着できます。

お近くのめがね取扱店で、レンズホルダーにレンズを入れて、ヘッドセットに取り付けます。(レンズの代金はお客様のご負担となります。めがね取扱店によっては対応していない場合があります。)



レンズホルダー適合レンズ

レンズ (W x H)	50 x 24mm
ノーズ幅	20mm
フレーム PD	70mm
カーブ	4

参考

カラーレンズ、ミラーレンズ、偏光レンズなど特殊レンズを使用すると、映像が正しく視聴できないことがあります。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

参考

電源を入れる前に、充電されていることを確認してください。

→「充電する」12 ページ (本書)

- 1 電源スイッチを LED インジケーターが青緑色に点灯するまで【**⏻**】側にスライドする。



起動が始まると、LED インジケーターが青緑色に点滅します。LED インジケーターが点滅から点灯に変わると起動完了です。ヘッドセットを装着してホーム画面が表示されていることを確認します。

参考

- ・トラックパッドの使い方は下記をご確認ください。

→「トラックパッドの使い方」17 ページ (本書)

- ・電源を入れたまま画面を消す (スリープモード)

電源スイッチを【**⏻**】側に短くスライドすると、スリープモードになり、LED インジケーターが青色に点灯します。再度

電源スイッチを【**⏻**】側に短くスライドすると、スリープモードが解除されます。

• コントローラーの操作を無効にする（キーロック）

電源スイッチを【**⏻**】の反対側にスライドすると、キーロックがオンになります。キーロックをオフにするには、電源スイッチを中央にスライドします。

電源を切る

1 電源スイッチを【**⏻**】側に 1 秒以上スライドする。



「電源を切る」画面が表示されます。

2 トラックパッドに触れて、【**⏻**】を【OK】に重ねてトラックパッドを軽くたたく。



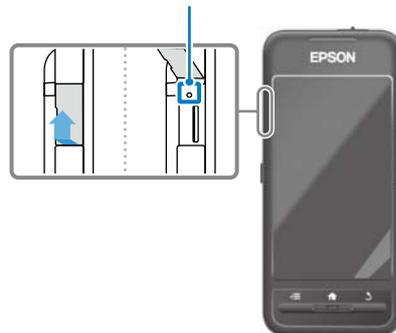
電源がオフになります。

参考

動作が停止してしまったときは、次のいずれかの方法で強制的に電源を切ることができます。

- 電源スイッチを【**⏻**】側に 8 秒以上スライドする。
- 先の細いもので、リセットボタンを 2 秒以上押す。

リセットボタン



注意

動作が停止してしまったとき以外は、強制的に電源を切らないでください。

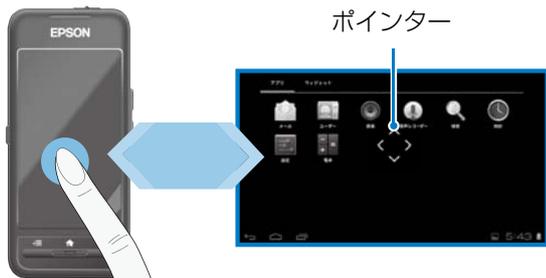
保存してあるデータや設定が消えることがあります。

操作する

トラックパッドの使い方

トラックパッドを使って、本機を操作する方法を説明します。

トラックパッドを指で触れると、画面上にポインターが表示されます。本機は、ポインターを動かして操作します。



操作方法

■ タップ

アイコンや表示項目にポインターを合わせて、トラックパッドを軽く叩きます。アプリの起動や、項目の選択などを行います。

ポインターの形状：



■ ドラッグ

約1秒ほど触れて、アイコンや表示項目などを指で抑えながら移動し、離します。アイコンの移動や、画面のスクロール・切替などを行います。

ポインターの形状：



■ フリック

ドラッグの動作から指をはらう、もしくは2本指でトラックパッドをはらいます。



■ ピンチアウト

2本の指で触れた状態で、指を開くことで画面を拡大します。



■ ピンチイン

2本の指で触れた状態で、指を閉じることで画面を縮小します。

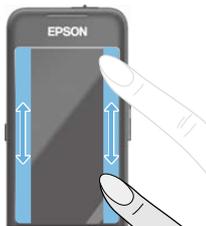


十字キー機能

選択項目の移動と決定ができます。

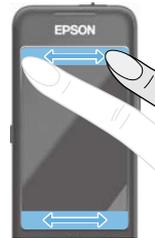
■ 上下キー

左右いずれかの端をなぞると、項目の選択を上下に移動します。指を触れたままにしておくと、上下に続けて移動できます。



■ 左右キー

上下いずれかの端をなぞると、項目の選択を左右に移動します。指を触れたままにしておくと、左右に続けて移動できません。



■ 選択キー

四隅のいずれかをタップすると、選択している項目を決定します。



参考

十字キー機能をお使いのときに、次のようなアイコンを画面に表示できます。表示するための方法はリファレンスガイドをご覧ください。

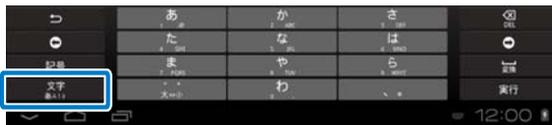
- ・ 上下キー操作時：[] []
- ・ 左右キー操作時：[] []
- ・ 選択キー操作時：[]

文字入力方法

文字入力可能な位置をタップすると、ソフトウェアキーボードが表示されます。キーボードをタップして文字を入力します。

文字入力モードを変更する

キーボードの [文字] キーをタップすると、キーボードで入力する文字の種類を変更できます。



参考

[設定] の [ユーザー設定] - [言語と入力] で詳細な設定ができます。詳しくはリファレンスガイドをご覧ください。

ホーム画面を利用する

ホーム画面からアプリの起動や各種設定ができます。

以下の画面が、本機操作時の初期画面となります。

【**🏠**】キーを押すと、ホーム画面が表示されます。



1 アプリ/ウィジェットエリア

ホーム画面に表示したいアプリのショートカットやウィジェットを配置するエリアです。

2 アプリ/ウィジェット一覧

アプリ/ウィジェットの一覧画面を表示します。

3 ステータスバー

本機の状態をアイコンで表示します。

4 バーチャルボタン

← : 1 つ前の画面に戻ります。

🏠 : ホーム画面を表示します。

📄 : 最近使ったアプリを表示します。

アプリを起動する

アプリはアプリ一覧画面から起動します。

ホーム画面



アプリ一覧画面



アプリ画面



ホーム画面にアプリやウィジェットを配置する

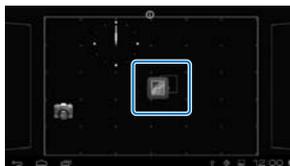
ホーム画面に表示したいアプリやウィジェットを、アプリ/ウィジェット一覧画面から選択して配置します。

- 1 アプリ/ウィジェット一覧画面で、配置したいアプリ/ウィジェットにポインターを合わせて長くタップする。



ホーム画面上のアイコン表示位置を選択する画面が表示されます。

- 2 表示したい場所にドラッグして、指を離す。



ホーム画面からアプリやウィジェットを削除する

ホーム画面に配置したアプリやウィジェットを、ホーム画面から削除します。

- 1 ホーム画面で、削除したいアプリ/ウィジェットを長くタップする。

画面の上側に、[X]が表示されます。

- 2 削除したいアプリ/ウィジェットを、[X]に重なるようにドラッグして、指を離す。



ステータスバーに表示されるアイコン

	音楽再生中
	USB 接続中
	無線 LAN 接続中 / 使用中
	Bluetooth 接続中
	microSD カードスキャン中
	バッテリー残量
	充電中
	ダウンロード終了
	Dolby Digital Plus オン
	microSD カードマウント解除中
	MOVERIO Mirror Source モード接続中
	MOVERIO Mirror Source モード接続無し
	MOVERIO Mirror Sink モード接続中



MOVERIO Mirror Sink モード接続無し

プレインストールされているアプリ

各アプリの詳細はリファレンスガイドをご覧ください。

	ギャラリー → 28 ページ (本書)
	音楽
	ブラウザ → 29 ページ (本書)
	SE Viewer
	MOVERIO Mirror → 30 ページ (本書)
	カレンダー
	検索
	ユーザー
	音声レコーダー
	電卓

	メール
	カメラ
	時計
	ダウンロード
	設定
	Moverio APPS Market

使用できるウィジェット

ウィジェットはホーム画面上で情報を表示する小型アプリです。本機では以下のウィジェットを使用できます。

アナログ時計

ブックマーク

カレンダー

連絡先

メール

音楽

ミュージックプレイリスト

電源管理

検索

設定

MOVERIO Mirror

初期設定

お使い始めの前に、次の設定をします。

ネットワークの設定

無線 LAN 環境でインターネットに接続するために、Wi-Fi の設定をします。

参考

設定の前に、下記をご確認ください。

- 接続する無線 LAN アクセスポイントや公衆無線 LAN サービスの SSID（ネットワーク名）。
- セキュリティーが設定されたネットワークに接続するためのパスワード、セキュリティ方式。

1 ホーム画面で【】をタップする。



アプリ一覧画面が表示されます。

2 アプリ一覧で [] をタップする。



3 [無線とネットワーク] で [Wi-Fi] の [OFF] をタップして [ON] にする。



接続可能な SSID（ネットワーク名）が表示されます。

4 接続する SSID（ネットワーク名）をタップする。



- 5 パスワードを入力し、[接続] をタップする。



ステータスバーに [] が表示されたら設定完了です。

参考

- 文字の入力方法は下記をご確認ください。
 ➡「文字入力方法」19 ページ（本書）
- 接続する SSID が見つからないときは、手動でネットワークを追加します。詳しくはリファレンスガイドをご覧ください。

言語の設定

表示される言語の設定をします。

- 1 アプリ一覧で [] をタップする。
- 2 [ユーザー設定] で [言語と入力] - [言語] の順にタップする。



- 3 使用する言語をタップする。



表示言語が変更されます。

日時の設定

日付と時刻を設定します。

- 1 アプリ一覧で [] をタップする。
- 2 [システム] で [日付と時刻] - [日付と時刻の自動設定] の順にタップする。



日時と時刻が自動的に設定されます。

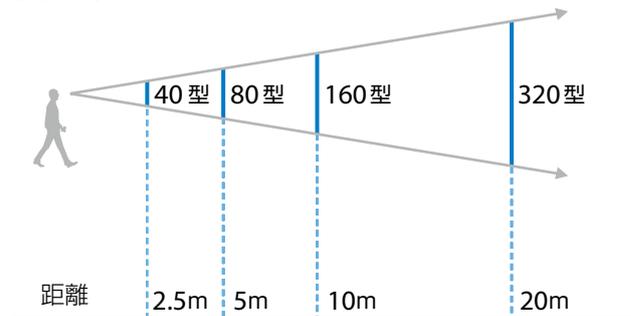
参考

- ・ インターネットに接続していないときは、日付と時刻が自動で設定されません。
- ・ 日付や時刻を手動で設定したり、タイムゾーンや表示形式などの設定もできます。詳しくはリファレンスガイドをご覧ください。

視聴するときのポイント

画面の見え方

視点を定める距離によって、視聴できる画面サイズが変わります。視点を遠くにするると、遠くに大きな画面があるように見えます。視点を近くにするると、近くに小さな画面があるように見えます。(画面の体感サイズには個人差があります。)



注意

視聴中は、周囲の環境が見えにくくなります。周囲に壊れやすいものを置いたり、本機を装着したまま歩き回ったりしないでください。

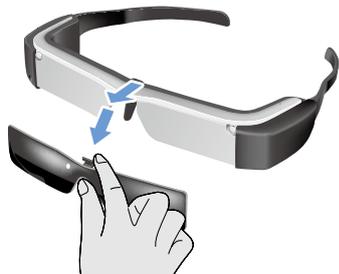
参考

- ・ 映像の見え方には個人差があります。
- ・ 左右の視力が異なるときは、3D映像が正しく視聴できないことがあります。
- ・ 視聴環境の明るさによって、映像の見え方が変わることがあります。

シェードの交換方法

交換用のシェード（ダーク）に付け替えると、外光の透過が少なくなり映像の彩度が高くなります。

- 1 シェードの下側に指をかけ、手前にゆっくりと引っ張る。



- 2 交換するシェード上部の突起をヘッドセット中央の差込口に合わせ、シェードの中央をカチッと音がするまでヘッドセットに押し込む。

**注意**

シェードを強く引っ張ったり押し込んだりすると、シェードが破損するおそれがあります。シェードに過度の力を加えないでください。

映像を視聴する

パソコンからコピーした動画を見る (ギャラリー)

パソコンに保存してある映像を視聴する方法を説明します。本機の内部ストレージまたは市販の microSD カードに、パソコンから動画データをコピーします。

コピーしたデータはギャラリーを利用して視聴します。

参考

事前に、下記をご確認ください。

- ・パソコンから動画データをコピーするときは、本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。パソコン上でポータブルデバイスとして認識されたら、内部ストレージ内または microSD カード内にデータをコピーします。詳しくはスタートガイドをご覧ください。

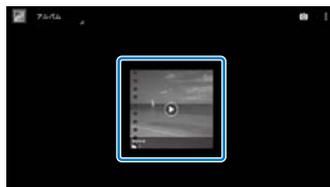
→「パソコンからコピーした動画を見る」(スタートガイド)

- ・本機の内部ストレージ容量は 8GB です。
- ・microSD カードは本製品には同梱されていません。本機は市販の microSD カード(最大 2GB)と microSDHC カード(最大 32GB)に対応しています。コントローラーの microSD カードスロットに挿入してデータをコピーできます。

1 アプリ一覧画面で [] をタップする。

ギャラリーのメイン画面が表示されます。

2 視聴するデータをタップする。



[] をタップすると、アプリケーション選択画面が表示されます。[動画プレーヤー] をタップすると、再生が始まります。

動画再生中の操作



1 一時停止

再生中の画面をタップすると、一時停止ボタンが表示されます。[] をタップして再生中の動画を一時停止します。

2 再生位置

[] を左右にドラッグして、再生位置を変更します。

Web サイトの動画を見る(ブラウザ)

インターネットに接続して、Web サイト上の動画を視聴する方法を説明します。

インターネットの接続にはブラウザを利用します。

参考

事前に、下記をご確認ください。

- ・ 無線 LAN 環境が利用可能であること。
- ・ Wi-Fi の設定がオンになっていること。

→「初期設定」24 ページ (本書)

1 アプリ一覧画面で [] をタップする。

ブラウザ画面が表示されます。

2 URL 表示欄をタップして、検索キーワードまたは URL を入力する。

→「文字入力方法」19 ページ (本書)

参考

URL 表示欄が隠れているときは、タブをタップすると再表示されます。



1 タブ

2 URL 表示欄

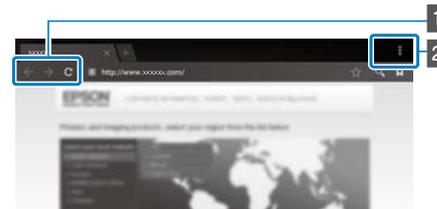
ブラウザの基本操作

次の操作で Web ページを閲覧できます。

- ・ タップ: リンクやボタンをクリックします。
- ・ フリック: ページをスクロールします。2 本指でフリックすると、よりスムーズにスクロールできます。
- ・ ピンチアウト / ピンチイン: ページを拡大 / 縮小します。

→「トラックパッドの使い方」17 ページ (本書)

ブラウザのメニューを利用する



1 ページを戻る [], 進む [], 更新 []

2 メニュー一覧 []

新しいタブを追加したり、ページ内をテキスト検索したりできます。

各メニューの詳細は、リファレンスガイドをご覧ください。

他の機器と画面を同期する (MOVERIO Mirror)

Miracast に対応のパソコン、スマートフォン、テレビと本機を無線で接続して、パソコンやスマートフォンで再生しているコンテンツを本機で視聴したり、本機で再生しているコンテンツをテレビなどで視聴する方法を説明します。

MOVERIO Mirror を利用して視聴します。

参考

事前に、下記をご確認ください。

- ・お使いの機器が Miracast に対応していること。
- ・本機の [設定] で、[無線とネットワーク] の [Wi-Fi Direct] がオンになっていること。
- ・Miracast に対応していない機器と接続するには、同梱またはオプションのワイヤレスミラーリングアダプターが利用できます。
- ・全ての機器との接続を保証するものではありません。

1 アプリ一覧画面で [MOVERIO Mirror] をタップする。

MOVERIO Mirror のメイン画面が表示されます。

2 接続モードを選択する。

- ・他の機器の映像を受信する場合: [Sink] を選択します。
- ・他の機器へ映像を送信する場合: [Source] を選択します。



3 [接続機器] をタップする。



4 機器と接続する。

- ・他の機器の映像を受信する場合:
本機の ID を確認し、【S】キーを押します。



- 他の機器へ映像を送信する場合：
接続する機器の ID をタップし、【S】キーを押します。
接続した機器に本機の画面が表示されます。



5 コンテンツを再生する。

- 他の機器の映像を受信する場合：
接続する機器で本機の ID を選択します。接続した機器で再生しているコンテンツが本機で再生されます。
- 他の機器へ映像を送信する場合：
ギャラリーを起動して、再生するコンテンツを選択します。選択すると、アプリケーション選択画面が表示されます。
[MOVERIO Mirror] を選択すると、接続した機器でコンテンツが再生され、本機の画面が消えます。
[動画プレーヤー] を選択すると、接続した機器と本機の両方でコンテンツが再生されます。このとき、音声は本機からのみ再生されます。

参考

- MOVERIO Mirror が起動中は、接続状況や接続モードを示すアイコンがステータスバーに表示されます。
- MOVERIO Mirror のウィジェットをホーム画面に配置すると、機器との接続状況や接続モードを知ることができます。

困ったときに

故障かな?と思ったときは、下記をご確認ください。

本機の電源が入らない

- 本体が十分に充電されていることを確認します。
- 充電が足りず起動不可のときは、LED が赤色に 3 回点滅します。
- バッテリーが完全に放電しているときは、充電中も LED がしばらく点灯しません。30 分以上充電します。

⇒「充電する」12 ページ (本書)

- 電源スイッチを LED インジケーターが青緑色に点灯するまで【**⏻**】側にスライドします。LED インジケーターが青緑色に点滅すると起動が始まります。LED インジケーターが点滅から点灯に変わると起動完了です。

⇒「電源を入れる」15 ページ (本書)

- 画面ロックのパスワードをお忘れのときは、サービスセンターへご連絡ください。サービスセンターで OS の再インストールが必要になったときは、本機はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 長時間の連続使用や使用環境によりコントローラーが高温になると、本機の電源が切れることがあります。温度が下がってから再度電源を入れてください。

動画、音楽の視聴ができない

- 使用するアプリケーションの対応動画フォーマットを確認します。

ギャラリー	MP4 (MPEG4+AAC/Dolby Digital Plus)、MPEG2 (H.264+AAC/Dolby Digital Plus)
MOVERIO Mirror	MPEG2 (H.264+AAC/Dolby Digital Plus)

- 対応静止画 (JPEG、PNG、BMP、GIF)
- 対応音声フォーマット (WAV、MP3、AAC)
- LED が青緑色に点灯している状態で映像が映らないときは、ミュート中の可能性があります。ヘッドセットの右側を軽く 2 回たたいてミュートを解除します。
- 意図せずに映像や音声が悪断されてしまうときは、ミュートノック機能をオフに設定できます。詳細はリファレンスガイドをご覧ください。
- 音声を入力するには、同梱のイヤホンマイクを使用してください。本機で動作可能な市販のイヤホンマイクは <http://www.epson.jp/> でご確認ください。

映像が乱れる

- 2D/3D を切り替えてください。

コントローラーの操作ができない

- 電源スイッチが【】の反対側にスライドされているとき（キーロック時）は、コントローラーの操作ができません。中央にスライドしてください。
- LED が青色に点灯しているとき（スリープモード時）は、電源スイッチを【】側に短くスライドします。
- トラックパッドの操作とポインターの動く方向が異なるときは、コントローラーを横向きにする設定がオンになっている可能性があります。アプリ一覧から [] をタップして、[言語と入力] - [トラックパッドの自動回転] をご確認ください。

ネットワークに接続できない

- 本機を使用する場所の無線 LAN（Wi-Fi）環境が利用可能かどうか確認します。
- 本機の無線 LAN 設定がオンになっていることを確認します。Wi-Fi をオンにしてください。

⇒「初期設定」24 ページ（本書）

ご家庭でお使いの場合

- 無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントの電源が入っていることを確認します。
- 無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントの SSID、セキュリティパスワードを確認します。詳細は無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

公衆無線 LAN サービスをお使いの場合

- 利用可能な公衆無線 LAN サービスがあることを確認してください。
- 公衆無線 LAN サービスのご利用には、サービス供給者との契約が必要になることがあります。

アプリの入手方法がわからない

本機で利用できるアプリは Moverio APPS Market で公開しています。インターネットに接続した状態で、アプリ一覧画面から [] をタップしてください。

お手入れ方法

映像に汚れが見えたり、映像がくもって見えたりするときは、レンズにほこりや指紋などの汚れが付いていないか確認します。

レンズにほこりや汚れが付いたときは、柔らかい布でやさしく拭きとってください。

仕様一覧

■ 主な仕様

型番	BT-200	
方式	ポリシリコン TFT アクティブマトリクス	
液晶パネルサイズ	0.42 型ワイドパネル (16:9)	
液晶パネル画素数	518,400 個 QHD (横 960 x 縦 540 ドット) x3	
画角	約 23 度	
仮想画面サイズ	40 型相当 (仮想視聴距離 2.5 m時)	
色再現性	24bit カラー (約 1677 万色)	
プラットフォーム	Android™ 4.0 搭載	
対応動画	MP4 (MPEG4+AAC / Dolby Digital Plus)、MPEG2 (H.264+AAC / Dolby Digital Plus)	
対応静止画	JPEG、PNG、BMP、GIF	
対応音声フォーマット	WAV、MP3、AAC	
3D 対応	サイドバイサイド方式	
内部メモリー	メインメモリー	1GB
	ユーザメモリー	8GB
外部メモリー	microSD (最大 2GB)、 microSDHC (最大 32GB)	
接続端子	micro - USB、ヘッドセット接続端子、4 極ミニジャック (マイク付きイヤフォン CTIA 規格対応)* ¹ 、micro SD カードスロット	
動作温度	5 ~ 35℃ 湿度 20%~80% (結露しないこと)	
保存温度	-10 ~ 60℃ 湿度 10%~90% (結露しないこと)	
電源電圧	コントローラー	5VDC (USB コネクタ接続時)
	型番	PSM05F-050Q(VP)-R
AC アダプター	製造者	PHIHONG TECHNOLOGY CO., LTD.
	電気定格	100-240VAC 50-60Hz 0.15A

*¹ 適合プラグご使用時も、動作の一部に制限が発生することがあります。

消費電力		動画再生時 1600mW、Wi-Fi 接続時 1800mW、待機時 80mW
バッテリー	種類	リチウムポリマーバッテリー 2720mAh
	リチウム含有量	1.5g 以下
	ワット時定格量	20Wh 以下
無線規格		IEEE 802.11 b/g/n
無線周波数帯		2.4GHz 帯 1-13ch
モジュレーション		ODFM, DS-SS
想定干渉距離		10 m
駆動時間		約 6 時間（動画ファイル連続再生時）
外形寸法 (W×D×H)	ヘッドセット	185 mm x 170 mm x 32 mm (シールドなし) 185 mm x 170 mm x 37 mm (シールドあり)
	コントローラー	55 mm x 120 mm x 19 mm (突起部除く)
質量	ヘッドセット	88g (シールド・ケーブル除く) 96g (ケーブル除く)
	コントローラー	124 g
カメラ		30 万画素
イヤフォン	感度	96dB/mW
	再生周波数帯域	20 ~ 20kHz
	インピーダンス	16 Ω以上
	イヤフォン出力	最大電圧 150mV 以下 広帯域特性電圧 75mV 以上
オーディオ機能	サラウンド	Dolby Digital Plus
	音質モード	OFF/Classical/Pop/Vocal/Live/Movie/Stadium
センサー		GPS ^{*2} / 地磁気センサー / 加速度センサー / ジャイロセンサー
Bluetooth	規格	V3.0
	プロファイル	HSP/A2DP/HID/OPP/SPP/AVRCP

*² GPS は GPStream PGPS™ により、Network 接続時にサーバー接続し衛星情報を自動取得します。

知的財産権について

商標について



ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

日本語変換は、オムロンソフトウェア（株）のiWnnIMEを使用しています。



microSDHC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.

Wi-Fi®、Wi-Fi Direct™、Miracast™はWi-Fi Allianceの商標および登録商標です。

GPStream PGPS™はRX Networks, Inc.の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について
本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用されているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1. 当社は、オープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2. 当社は、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、プロジェクターインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後5年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。
3. 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。
4. ライセンスの契約書全文は ホーム画面 > 設定 > 端末情報 > 法的情報 > オープンソースライセンス に記載されています。

一般のご注意

無線 LAN 使用についての注意事項

フランスでは、無線 LAN は屋内でのみ使用可能です。
北米・台湾以外で本製品をお買い求めの場合、無線 LAN が 1-13 チャンネルの電波を発するため、1-11 チャンネルのみの使用が電波法上制限されている北米・台湾では無線 LAN は使用できません。
その他地域でご使用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件を御確認ください。

電波法による規制

各国の電波法により次の行為は禁止されています。
・改造及び分解（アンテナ部分を含む）
・法的適合表示の消去

使用限定について

本機は販売国の仕様に基づき製造されています。本機を販売国以外で使用する場合は最寄りのサポート窓口で確認をしてください。本機を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。
本機は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本機の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

周波数についてのご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）について相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店へお問い合わせください。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

認証情報

U.S.A.
FCC ID : SKSH560A



Canada
IC ID : 1052D-H560A

Europe



認証情報

Japan



R 008-130082



Singapore

Complies with IDA standards
DB101624

CE
DECLARATION
of CONFORMITY



フランスでは WLAN の使用は屋内に限られています。
WLAN 機能の目的は 2.4GHz のアクセスポイントへの接続です。

ご相談窓口

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリベア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

- ・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070
- ・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話 **050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

● **エプソンのホームページ** <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

● **プロジェクターインフォメーションセンター** 製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

● **ショールーム** *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● **MyEPSON**

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5